

# R 日本史問題

## 注 意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

### マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきらずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
○	○	●	○	○	○

(3と解答する場合)

I. 次の文を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

病との戦いは、人類にとって永遠の課題である。わが国の医療・医学の発展を振り返ると、最初は中国、朝鮮から、続いて西洋諸国から進歩した医学を導入し、自国の文化に適合させて発展させてきた。

古くは4世紀末から6世紀にかけて、それまで呪術や薬草を用いる経験的な医療が主であった時期に、朝鮮半島を経由して大陸から新しい知識が伝わった。同時に儒教や道教など様々な思想や知識がもたらされたが、5世紀前後には、『論語』も伝えられた。

記紀は、6世紀初めの継体朝に段楊爾ら（イ）が百済から来日し、易経、詩経などを講じたと記している。6世紀中頃の欽明朝に、様々な分野の学者も来日した。

さらに7世紀に入り遣隋使、続いて遣唐使が派遣されるようになると、より直接的に大陸の最新の医学が伝来するようになる。

8世紀中頃に唐の高僧（ロ）和上が、苦難の末に来日し、律宗を伝えた。（ロ）和上は、医薬にも深い造詣を持っていたことを『続日本紀』は伝えている。

この頃の病気の治療には、呪術・祈祷も重要な役割を果たしていた。律令に記されたところによれば、宮内省に所属し、医事を司るくあ>という役所には、病気を診察し施薬によって治療する専門家の他に、呪術によって治療を行う専門家がいた。

聖武天皇の皇后であった（ハ）皇后は、仏教への信仰が厚く、貧窮者や孤児のための救済施設、病人のための施薬・治療施設を設けた。

10世紀末には、くい>によって隋唐の医書を引用・類従した医学全書『医心方』が献上された。同書は、古代中国におこった一種の宇宙観・自然観で、万物の生成・流転を理解する原理である（ニ）説にもとづくことされ、同時に薬草や鉱物を使用する治療の実践的体系としても注目に値するものであった。

鎌倉時代には、幕府、寺院ともに積極的に大陸との交流をすすめ、仏教の教義ばかりではなく、中国の医療技術も習得した。宋に留学した栄西は、保健目的で茶を常用する慣習を体験し、源実朝が病気の時に薬として茶を献上したとされる。また、室町時代後期には、茶の湯において「わび」の美意識が自覚されるようになる。

16世紀半ばには、ポルトガルからイエズス会の宣教師フランシスコ＝ザビエルが来日し、豊後の領主（ホ）の庇護の下にキリスト教の伝道を行った。また、織田信長は、キリスト教の教会堂である南蛮寺の建造と宣教を許可し、ザビエルの後継の宣教師たちは、布教の一環として病院を作り、診療を行った。

民衆を病苦から救うことが善政の象徴であるのは、いつの時代でも変わりはなく、1722

年、将軍徳川吉宗は、江戸にあった薬園内に（ヘ）を設立し、貧民の救済を行った。当時のわが国の身体観は、中国から伝来した五臓六腑説が主流であったが、その後1754年に行われた刑死人の解剖の結果にもとづいて、山脇東洋が日本最初の解剖図録『（ト）』を著した。さらに1771年に千住小塚原で行われた刑死体解剖を杉田玄白らが見学したことなどにより、従来の身体観が変化しはじめた。

19世紀初めには、漢方蘭方の折衷医療が行われるようになる。『<ウ>』の著書がある大槻玄沢は、『ターヘル＝アナトミア』を翻訳した杉田玄白らに学び、折衷医療を行った。1823年には、<sup>11)</sup>ドイツ人シーボルトが、オランダ商館の医官として来日し、西洋医学を教えるとともに日本研究を行ったが、1829年国外退去処分を受けた。シーボルトに教えを受けた伊東玄朴は、江戸に牛痘接種機関として<sup>12)</sup>（チ）を設けた。

明治維新後、わが国の医学は激変する。西洋医学が主流となり、伝統医学には漢方の呼び名が定着した。この時代には各種の医療制度が創設された。このような中、大きな功績を残したのは、<え>である。<え>は、1860年、長崎に赴き、ポンペについてオランダ医学を学んだ。その後、彼は文部少丞となり岩倉使節団に随行して欧米に渡り、<sup>13)</sup>西欧の医事制度を視察した。1873年に帰国した後、文部省医務局長、内務省衛生局の初代局長となり、東京司薬場の建設、医制の制定、防疫・検疫制度の導入など、わが国衛生行政の基礎を築いた。

明治の日本に西洋の科学・技術などを本格的に伝えたのは、外国から招かれた教師・技師などであり、彼らは（リ）と呼ばれた。医学の分野では、ドイツの海軍医で、1871年ドイツ医学教授のために来日した（ヌ）や、1876年に来日し東京医学校・東京大学などで内科・産科を講義した（ル）が（リ）の代表的な人物である。

続いて、明治の半ばを過ぎると、かれらの教えや留学の成果をもとにしながら、北里柴三郎、高峰讓吉、鈴木梅太郎、志賀潔らが独自の業績をあげ、世界的な評価を受けた。<sup>14)</sup>その中の1人、北里柴三郎は、ドイツ留学から帰国すると、1892年に創設された（ヲ）研究所の初代所長に就任した。

明治以降、工業の発展に伴って都市に人口が集中し始めると、結核が蔓延し大きな社会問題となった。当時、結核には有効な治療法がなく、罹患すればサナトリウムで静養するくらいしかすべがなかった。サナトリウムを舞台とした『風立ちぬ』や『聖家族』などの作品がある小説家<お>も結核で命を落とした。結核の克服は、第二次世界大戦後に抗生物質ストレプトマイシンが治療に使われるようになるまで待たなければならなかった。

近年の医学では遺伝子レベルの解明が進みつつあり、日本人として初めて（ワ）がノーベル生理学・医学賞を受賞した。

A. 文中の空所(イ)～(ワ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所<あ>～<お>にあてはまる適当な語句を、それぞれ対応する次の a～d から 1つずつ選び、その記号をマークせよ。

- <あ> a. 御薬園            b. 施薬院            c. 典薬寮            d. 悲田院  
<い> a. 清原氏            b. 丹波氏            c. 秦氏            d. 東漢氏  
<う> a. 医書大全            b. ハルマ和解            c. 蘭学階梯            d. 蘭学事始  
<え> a. 長与専斎            b. 秦佐八郎            c. 松本順            d. 森鷗外  
<お> a. 伊藤整            b. 高見順            c. 武田麟太郎            d. 堀辰雄

C. 文中の下線部 1)～14)にそれぞれ対応する次の問 1～14)に答えよ。

- 4～5世紀の朝鮮半島において、現在のソウルを含む地域を領土とし、660年に滅んだ国はどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. 加耶            b. 百濟            c. 高句麗            d. 新羅
- 応神天皇の時に渡来し、『論語』を日本に伝えたと言われるのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. 阿知使主            b. 司馬達等            c. 弓月君            d. 王仁
- この時に渡来した博士でないものはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. 医博士            b. 易博士            c. 国博士            d. 曆博士
- 飛鳥時代の外交官で、最後の遣隋使として隋に渡り、また最初の遣唐使となったのは誰か。その名をしるせ。
- これに関連して北条時宗の招きで来日し、鎌倉に円覚寺を開いたのは誰か。その名をしるせ。
- この人物が著した書物はどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. 興禅護国論            b. 正法眼蔵            c. 歎異抄            d. 立正安国論
- この人物は歌人としても優れていたが、かれの歌集はどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. 金槐和歌集            b. 後撰和歌集            c. 拾遺集            d. 千載集
- これに関連して室町時代後期の堺の豪商で、2畳・3畳の小間の茶室を創案したのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. 小堀遠州            b. 千利休            c. 武野紹鷗            d. 古田織部

9. この人物が来日した時、最初に上陸したところはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 鹿児島                      b. 堺                              c. 下関                              d. 長崎
10. イエズス会の宣教師として信長に謁見し、後に『日本史』を執筆したのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. ヴァリニャーニ                      b. オルガンティーノ  
c. ガスパル＝ヴィレラ                      d. ルイス＝フロイス
11. この翻訳に参加しなかったのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 桂川甫周                      b. 中川淳庵                      c. 野呂元丈                      d. 前野良沢
12. この処分を受けた理由はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. キリスト教の布教活動を行った  
b. 国外への持ち出しが禁じられた品の船積みが発覚した  
c. 朝鮮からの漂流民と接触した  
d. 日本人の海外渡航を助けた
13. これに関する問 i～ii に答えよ。
- i. 岩倉使節団の記録『米欧回覧実記』を編纂し、後に発表した論文が神道家や国学者の非難を浴びて、帝国大学教授の職を辞した人物はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 喜田貞吉                      b. 久米邦武                      c. 田口卯吉                      d. 坪井九馬三
- ii. この使節団に随行した女子留学生の 1 人が設立した大学の現在の名称はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 津田塾大学                      b. 東京女子医科大学                      c. 東京女子大学                      d. 日本女子大学
14. 明治期に医学・医療に関連して世界的な業績を挙げた以下の人物とその業績の組み合わせとして正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 北里柴三郎 — ペスト菌発見                      b. 志賀潔 — 梅毒スピロヘータ発見  
c. 鈴木梅太郎 — オリザニン抽出                      d. 高峰讓吉 — アドレナリン創薬

Ⅱ. 次の文1～4を読み、下記の設問A～Dに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 近世社会では都市の発達によって消費市場が拡大し、各地でさまざまな産業の発展がみられた。漁業では金肥の需要が高まり、上総の九十九里浜で（イ）漁、松前では（ロ）漁が盛んになった。また、瀬戸内海沿岸ではくあ塩田が発達し、塩の生産量が増大した。

貨幣の鑄造や外国貿易のため金銀の産出量が増え、17世紀前半にピークを迎えた。しかし、その後は産出量が減少し、金銀に代わって足尾銅山<sup>1)</sup>や別子銅山<sup>2)</sup>で産出される銅が輸出されるようになった。足尾は幕府の直轄、別子は（ハ）の豪商住友が経営する銅山であった。

農村では、織物業を中心に農村家内工業が発展した。戦国時代になって綿作がくいから伝わり、木綿が庶民の衣料として普及し、畿内の河内などで綿織物業が発達した。京都の西陣では高機で高級絹織物を織っていたが、18世紀中頃になるとその技術が上野<sup>3)</sup>の（ニ）など、各地に伝播した。

2. 明治政府は、富国強兵をめざして殖産興業に力を入れた。殖産興業政策は、1870年に設置されたくう省によって推進された。同省は、東京一横浜間、大阪一神戸間の鉄道建設、電信施設の拡充、貨幣材料の確保を目的とする鉱山経営、幕藩営工場の官収と造船、機械製作、セメント・ガラス製造などを所管事業とした。その事業の特徴は、欧米の近代技術<sup>3)</sup>の積極的な導入と官営方式にあった。

1873年に設立された内務省も殖産興業に大きな役割を果たした。製糸・紡績などの官営模範工場<sup>4)</sup>を設立したのをはじめ、人力車や荷車、さらには馬車などの運輸の便をはかるため道路改修<sup>6)</sup>を奨励した。農業・牧畜では、駒場農学校<sup>7)</sup>や三田育種場<sup>7)</sup>を開設して西洋式技術の導入をはかった。また、1876年には開拓使が北海道に札幌農学校<sup>8)</sup>を開設した。そして、1877年には内務省が第一回内国勸業博覧会<sup>9)</sup>を開催した。

3. 明治十四年の政変でくえに代わって大蔵卿に就任した松方正義は、激しいインフレの原因となった不換紙幣<sup>10)</sup>を整理するとともに増税を断行し、不況が深刻となった。松方デフレ終息後の1886年には会社設立ブーム<sup>11)</sup>がおこり、日本でも産業革命がはじまった。

日清戦争の勝利で巨額の賠償金を得ると、日本政府は金融・貿易の制度面での整備をはかり、1897年にくお<sup>12)</sup>が制定された。欧米諸国にならって金本位制を採用し、貨幣

価値の安定と貿易の振興をはかったのである。日清戦争後には、<sup>13)</sup>紡績業や製糸業などの繊維産業を中心に資本主義が成立した。大阪紡績会社などの1万鍾規模の紡績会社が、政府の奨励する（ホ）鍾紡績の不振を尻目に著しい発展を遂げた。中国・朝鮮への綿糸輸出が急増し、（ヘ）年には輸出量が輸入量を上回った。製糸業は、外貨獲得産業として重要であった。生糸は最大の輸出品であり、製糸業は欧米向けの輸出産業として発展し、日本は日露戦争後の（ト）年には清国を追い越して世界最大の生糸輸出国<sup>15)</sup>となった。

一方、民間重工業についてみると、造船業が著しい発展を示し、造船技術は世界水準に達した。また、1889年に東京の芝で創業した（チ）は、先進国なみの精度をもつ旋盤を国産化した。

4. 第一次世界大戦は、日本に大戦景気をもたらし、明治末期からの不況と財政危機は一挙に吹き飛んだ。貿易は大幅な輸出超過となり、世界的な船舶不足のため海運業・造船業は未曾有の好況となった。大戦の勃発によって、薬品・染料・肥料などの分野では、最大の輸入先であった（リ）からの輸入が途絶えたため国産化が進み、化学工業が勃興した。また、電力業が発展し家庭や農村の電化が進んだ。重化学工業は、工業生産額の約30%を占めるようになった。<sup>16)</sup>

しかし、大戦後は深刻な不況に見舞われ、1920年代の日本経済は慢性的な不況の時代に突入した。1927年には、＜カ＞銀行の経営悪化に関する片岡蔵相の失言を契機に金融恐慌がおこった。そして、総合商社の鈴木商店が破綻し金融の再編も一挙に進んだ。（ヌ）内閣が支払猶予令を発令して恐慌は沈静化したが、<sup>17)</sup>五大銀行への資本金と預金の集中が進んだ。<sup>18)</sup>

A. 文中の空所(イ)～(ヌ)にあてはまる適当な語句または数字を、それぞれ対応する次の a～d から 1 つずつ選び、その記号をマークせよ。

- (イ) a. 鱒<sup>いわし</sup>                      b. 鯨<sup>くじら</sup>                      c. 鯨<sup>にしん</sup>                      d. 鮪<sup>まぐろ</sup>
- (ロ) a. 鱒                      b. 鯨                      c. 鯨                      d. 鮪
- (ハ) a. 江戸                      b. 大坂                      c. 京都                      d. 名古屋
- (ニ) a. 足利                      b. 桐生                      c. 富岡                      d. 八王子
- (ホ) a. 2000                      b. 3000                      c. 5000                      d. 8000
- (ヘ) a. 1895                      b. 1896                      c. 1897                      d. 1898
- (ト) a. 1908                      b. 1909                      c. 1910                      d. 1911
- (チ) a. 池貝鉄工所                      b. 芝浦製作所                      c. 住友鑄鋼所                      d. 日本製鋼所
- (リ) a. アメリカ                      b. イギリス                      c. ドイツ                      d. フランス
- (ヌ) a. 加藤高明                      b. 田中義一                      c. 浜口雄幸                      d. 若槻礼次郎

B. 文中の空所<あ>～<か>それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

C. 文中の下線部      1)～18)にそれぞれ対応する次の問 1～18に答えよ。

1. これに関する次の問 i・ii に答えよ。

i. この銅山は、明治政府によって官収されるが、1871年に民間に払い下げられた。その後、1877年にこの銅山を買収したのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

a. 岩崎弥太郎                      b. 五代友厚                      c. 古河市兵衛                      d. 三井八郎右衛門

ii. この鉱山では、のちに日本の公害問題の原点ともいわれる鉱毒事件がおこっている。この鉱毒事件を告発し、1901年に天皇に直訴したのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

a. 片山潜                      b. 木下尚江                      c. 堺利彦                      d. 田中正造

2. この銅山の所在地は、現在の都道府県名でいうとどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

a. 愛媛県                      b. 大分県                      c. 大阪府                      d. 兵庫県

3. 東京の深川に官営セメント工場が開設されたが、1884年にこのセメント工場の払下げを受けたのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

a. 浅野総一郎                      b. 川崎正蔵                      c. 西村勝三                      d. 安田善次郎



4. 内務卿として、殖産興業政策に敏腕をふるった薩摩藩出身の人物はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 伊藤博文            b. 井上馨            c. 大久保利通    d. 西郷隆盛
5. これにあてはまるのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 鹿児島紡績工場    b. 鐘淵紡績    c. 新町紡績所    d. 東洋紡績
6. 1882年に会津三方道路の土木工事に農民を強制的に動員し、福島事件を引きおこした県令はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 板垣退助            b. 河野広中    c. 星亨            d. 三島通庸
7. この説明として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アメリカ式の大農場制度の移植をはかった
- b. 旧薩摩藩邸跡に設置された
- c. 西洋種苗・農具の輸入、種の実験・普及にあたった
- d. 1874年に内務省が管轄したのち、1886年に民間に払い下げられた
8. この説明として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アメリカの農政家ケプロンは、この学校の設立の指導にあたった
- b. 内村鑑三はこの学校の卒業生で、キリスト教を信仰し無教会主義を唱えた
- c. 徳富蘇峰は、この学校で聖書を学んだのち民友社を創立した
- d. 新渡戸稲造は、この学校で学んだのち『武士道』を英文で発表し、日本文化を海外に紹介した
9. この会場となったのはどこか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 上野            b. 銀座            c. 日比谷            d. 丸の内
10. これに対して、正貨と交換可能な紙幣を何というか。漢字 4 文字でしるせ。
11. この説明として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. この中心となったのは鉄道業、紡績業および鉱業などである
- b. これがおこったのは、松方デフレ期に金利が上昇して産業界が活気づいたからである
- c. これがおこったのは、松方デフレ期に労働者の賃金が増したからである
- d. これは、1894年の日清戦争開始直前まで続いた

12. これに関する説明として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 金本位制を採用するため、日清戦争で清国から得た賠償金のすべてを準備金にあてた
  - b. このころには、欧米諸国は金本位制から離脱していた
  - c. このときに成立した金本位制度は、1917年に金輸出が禁止されるまでつづいた
  - d. 実際には、金と銀を併用する金銀複本位制だった
13. これを目的に1880年に設立され、1887年に外国貿易関係業務を専門的に担当する特殊銀行となった銀行の名をしるせ。
14. これらの産業に従事していた女子労働者に関する説明として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 大阪の天満紡績工場では、1889年に女工のストライキがおこった
  - b. 長野県諏訪郡の製糸家を中心に諏訪製糸同盟が成立し、女工の製糸工場間の自由な移動を保障した
  - c. 細井和喜蔵は『あゝ野麦峠』を著し、製糸女工の過酷な労働の実態を描いた
  - d. 山本茂実は、戦前期に『女工哀史』を執筆していた
15. 最大の輸出先はどこか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アメリカ
  - b. イギリス
  - c. イタリア
  - d. フランス
16. 第二次世界大戦前には普及しなかったのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アイロン
  - b. 蛍光灯
  - c. 扇風機
  - d. ラジオ
17. この商店の破綻によって、巨額の不良債権をかかえたのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 台湾銀行
  - b. 朝鮮銀行
  - c. 日本勧業銀行
  - d. 日本興業銀行
18. これに含まれないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 住友銀行
  - b. 第一銀行
  - c. 十五銀行
  - d. 三菱銀行

D. 文中の下線部            にある 2 本の鉄道路線に共通する特徴を、起点と終点に着目して 15 字以内でしるせ。

【以下余白】

